
「ブラックアイスバーン」 見た目が、アスファルトの路面とあまり変わらない

見た目で、
アイスバーンではないと・・・判断しないこと

八雲 凍結路面でスリップか？

道央道で7台絡む事故 1人ケガ

◇「ブラックアイスバーン」、見た目がアスファルトの路面とあまり変わらない◇

2019年11月15日 20時31分

15日午後6時すぎ、八雲町の道央自動車道で、乗用車やマイクロバスなどあわせて7台が絡む事故がありました。この事故で、1人が首の痛みを訴えているということです。警察は、凍結した路面でスリップしたのが原因とみて調べるとともに、東日本高速道路などと復旧作業を進めています。

夕方5時 恵庭 横断中の85歳女性はねられ死亡

◇夜間・・・ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2019年11月15日 23時16分

15日午後5時半ごろ、恵庭市恵み野西1丁目の道路で、近くに住む女性（85）が道路を歩いて渡っていたところ、軽乗用車にはねられ、まもなく死亡が確認されました。警察は、軽乗用車を運転していた女性容疑者（56）をその場で逮捕しました。

飲酒で居眠りし衝突、対向車の夫婦死傷

トラック運転手の男を危険運転致死傷罪で起訴

飲酒した影響で居眠りし、道路左側の縁石などに接触して対向車線にはみ出し
乗用車と正面衝突、運転していた男性を死亡させ、助手席の妻に重傷を負わせた

2019/11/15(金) 19:57

滋賀県で10月に大型トラックと乗用車が正面衝突し、2人が死傷した事故で、地検は15日、自動車運転処罰法違反（危険運転致死傷）の罪で、トラック運転手の男（57）を起訴した。

起訴状によると、10月27日午後6時48分ごろ、国道を大型トラックで時速約70キロで走行中、事前に飲酒した影響で居眠りし、道路左側の縁石などに接触して対向車線にはみ出した。その際、対向してきた会社員男性（56）の乗用車と正面衝突し、男性を死亡させ、助手席の妻（55）に全治約3カ月の重傷を負わせた、としている。

警察は事故当日、被告を現行犯逮捕し、その後に呼気から基準値を上回るアルコールを検出した。地検は、居眠りや運転操作が困難になったことに飲酒が強く影響したとみて、危険運転罪を適用した、という。